

20200826 現在

資料目次 第2章 農業

坂下明彦・東山寛 担当

4節立てで、各15点、合計60点から45点を選定する。102頁を想定。

第一節 農地改革と戦後開拓（1940年代）坂下

1. 拓北農兵隊要綱 開高健『ロビンソンの末裔』・開拓農協
2. 農耕適地調査（『北海道総合計画』1940年）
3. 戦後緊急開拓要綱
4. 「満洲」からの引揚者への対処（担当者の回顧）
5. 「満洲引揚」に関する資料（山形県）
6. 弥栄からの標茶への再入植者（団長）の日記断章
7. 農地改革要綱（所有上限の地域性）
8. 農地改革の実施過程（職員の激務）
9. GHQ天然資源局の資料（ハーディー旋風、牧野開放）
10. 混牧林と牧野開放の実績
- 10a. 農業改良普及所：（「緑の自転車」映画）

第2節 農業近代化の始動（1950～60年代）坂下

11. 部落活動の指針（1955年）『農事組合だより』から
12. 農地開発協会資料（世銀融資と2大ビッグプロジェクト）
13. 篠津地域泥炭地開発事業 1951
14. 根釧パイロットファーム建設 1955
15. 冷害の記録 『農事組合だより』から
16. マル寒法 1959（国会議事録）
17. トラクターの導入
18. 農業構造改善事業
19. 農地等適正移動対策 1965
20. 洞爺村そ菜園芸技術研究会 1966

第3節 経済成長の減速と北海道農業の地固め（1970～1980年代半ば）坂下

21. 戦後開拓の収束 黒手帳 1970
22. 稲作の減反開始 1970
23. 道営圃場整備事業 1970 通年施工
24. 秋小麦の導入による畑作の輪作体系 1972
25. 酪農におけるパイプライン・ミルクカーの導入 1974 酪農の大型化と畑作との分離
26. 田植え機の普及

27. 農用地利用増進事業 1975
28. 新酪農村建設事業 1975
29. ホクレンによる野菜移出の本格化 1980「北海道野菜地図」の発刊
30. 農協合併、土地改良区統合の動向

第4節 国際化農政期の北海道農業（1980年代中葉以降）東山

31. 農家負債問題／日本農業新聞（連載）「涙のランナー：農家負債克服の軌跡」（1985年10月～11月、13回連載）
32. 農地保有合理化事業の創設／「担い手確保農地保有合理化促進特別事業」（1988年創設）「長期貸付農地保有合理化事業」（1997年創設）
33. 条例に基づく新規参入支援／中川町「新規就農者誘致特別措置条例」（1989年）
34. 研修牧場の開設と担い手育成／浜中町農協新規就農者研修牧場（1991年開設）
35. 農協組織再編問題（道内二段階制）／北海道農協組合長会「北海道における系統農協組織の組織整備の方向とその実行方策」（1993年）
36. 道産米の販売対応／JAグループ北海道「北海道米生産・販売方針」（1996年）
37. 土地改良負担金対策と基盤整備の進展／北海道「21世紀農地パワーアップ事業」（1996年度創設）
38. 複数戸法人化の胎動／津別町・（有）木樋桃源ファーム「設立総会資料」（1999年）
39. 酪農の第三者継承のモデル的取り組み／美深町・R&Rおんねない「設立10周年記念誌」（設立2003年）
40. 転作の拡大と大規模水田農業／JAいわみざわ「地域水田農業ビジョン」（2004年）

* 提出した資料は下線部のものです。